

<概要>

- 6日、カストロ大統領は、自身のSNSで、米国大統領選挙において勝利したトランプ候補（前大統領）に祝意を表明した。
- 14日夜、熱帯暴風雨「サラ」がホンジュラス北部に上陸し、ホンジュラス域内を離れる17日午前までの間、集中豪雨による洪水被害等で甚大な被害をもたらした。

<本文>

1 外交

（1）カストロ大統領によるトランプ候補の米大統領選挙勝利に対する祝意表明

11月6日、カストロ大統領は、自身のSNSで、米国大統領選挙で勝利したトランプ候補（前大統領）に祝意を表明した。

（2）カストロ大統領と全人代常務委員会副委員長の会談

11月14日、カストロ大統領は、大統領宮殿にて、ホンジュラス来訪中の中国全人代の常務委員会の李鴻忠（Li Hongzhong）副委員長と会談した。翌14日、同副委員長は、レドンド国会議長とも会談した。

（3）カリム・クバイン在サンペドロスーラ名誉総領事のグシ平和賞受賞

11月27日、クバイン在サンペドロスーラ日本国名誉総領事（兼コルテス県商工会議所（CCIC）会頭）は、フィリピン・マニラでグシ財団が実施するグシ平和賞（Gusi Peace Prize）を受賞した。同賞は、世界の平和、進歩、平等に貢献した人物や組織の功績を称えるものである。

2 内政・経済

（1）レドンド国会議長のリブレ党入党

11月1日、レドンド国会議長は、ホンジュラス救済党（PSH）党を離党し、リブレ党に入党することを発表した。

（2）パレデス保健大臣の社会保険庁規制委員会委員長指名

11月5日、カストロ大統領は、社会保険庁（IHSS）の規制委員会委員長にパレデス保健大臣を指名した。

（3）次期選挙におけるベネズエラ企業の関与

11月8日、選挙管理委員会（CNE）は、来年3月に実施される予備選挙での投票の際に利用される機

材の契約に関する国際入札プロセスにおいて、ベネズエラ企業である Smartmatic 社が落札したと発表した。

(4) 熱帯暴風雨サラの上陸

11月14日夜、熱帯暴風雨サラ（SARA）がホンジュラス北部に上陸し、集中豪雨による洪水被害等を引き起こした。なお、同月17日午前に熱帯低気圧となり、ホンジュラス域内を離れた。

(5) 主要国・国際機関による熱帯暴風雨「サラ」に関連する援助

11月22日時点の熱帯暴風雨「サラ」被害に対する主要国・国際機関の援助状況は以下の通り。

・主要国

日本：テント150帳、毛布900枚、ポリタンク150個、浄水器10台の緊急援助物資。更に、WFPを通じた無償資金（「中東の山村地域における災害に対して強靱な食料生産インフラ整備計画」）。

米国：USAIDを通じて約900万世帯に対して食料配布を実施（20万米ドル超）。更に、約1万7千米ドルの無償資金協力。

韓国：300万米ドルの無償資金協力。

スペイン：21万ユーロの無償資金協力。

英国：15万ポンドの無償資金協力。

中国：71万1千元の無償資金協力。

ベネズエラ：人道支援部隊の派遣。

・国際機関

WFP：62万5千米ドルの無償資金協力。

アンデス開発公社（CAF）：25万米ドルの緊急無償協力。

米州機構（OAS）：米州緊急援助基金を通じた2万5千米ドルの拠出。

(6) ミレニアム挑戦会計（MCA）援助対象国にホンジュラスは引き続き対象外

11月21日、米国のミレニアム挑戦公社（MCC）は、同公社の無償資金協力の枠組みであるミレニアム挑戦会計（MCA）に関する2025年会計年度の援助対象国を発表し、ホンジュラスは引き続き対象外となった。

(7) 中国主催ビジネス展覧会の開催

11月21～24日、サンペドロスーラ市にて、中国国際貿易促進委員会（CCPIT）及びホンジュラス経済開発省は、ビジネス展覧会を開催し、中国企業39社が参加した。

<主要経済指標>

◇主要経済指標	2024年		
	10月	9月	8月
インフレ率（前年同月比）	4.05	4.49	4.99
貿易収支（百万ドル）	—	—	—
輸出（百万ドル）	—	—	—
輸入（百万ドル）	—	—	—
外貨準備高（百万ドル）	6,734.4	6,767.0	6,956.0
外国からの送金（百万ドル）	—	—	—
為替レート（対ドル月平均）	25.02	24.91	24.88

（出典：ホンジュラス中央銀行）

※貿易収支、輸出入、外国送金に関する公表された直近の数値（2024年6月分）は、貿易収支（▲3,005.9百万ドル）、輸出（5,776.4百万ドル）・輸入（8,782.3百万ドル）、外国送金（4,511.1百万ドル）である。

（了）